

会員各位

経営史学会事務局
〒171-8501 東京都豊島区西池袋3-34-1
立教大学経済学部 岡部桂史研究室
電話 03-3985-2271 (火・金曜日 10:30~17:00)
E-Mail : jimukyoku@bhs.ssoj.info

経営史学会第61回全国大会（於：埼玉大学） 報告・企画の募集について

会員の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、経営史学会第61回全国大会は、2025年12月6日(土)、7日(日)の両日、埼玉大学において開催されます。今大会では、大会の活性化を目的に、報告時間や大会の編成に関して、新方式を試みます。これについては、同封の「経営史学会第61回全国大会における新しい大会編成について」をご覧ください。

つきましては、下記の要領で会員の皆様の報告や企画を公募します。

応募された報告については、研究組織委員会において審査を行い、採否を決定いたします。採否の結果は、2025年7月末までに通知する予定です。

記

経営史学会第61回（2025年）全国大会（於：埼玉大学）

- 期日：2025年12月6日(土)・7日(日)
- 会場：埼玉大学 大久保キャンパス（さいたま市桜区下大久保255）
- 報告・企画の種別（詳細とその趣旨は別紙を参照）
 - ① 個別報告セッション（昨年までの「自由論題報告」）
 - ◇ 単一の論文ないし研究成果を報告するもの。複数の共著者によるものを含む。
 - ◇ 1報告あたりの時間を質疑応答を含め30分とする（同封の文書を参照ください）
 - ② パネル報告セッション（昨年までの「パネル・ディスカッション」）
 - ◇ 複数の論文ないし研究成果に関する統一的な報告であり、3名以上の報告者・討論者等によるもの。セッションの構成や時間配分は組織者の裁量による。
 - ◇ 90分を基本とする「セッション」を1つないし2つ用いて実施するもの。
 - ③ 会員提案企画
 - ◇ 複数のスピーカーを含む各種の企画。90分を基本とする「セッション」を1つないし2つ用いて実施するもの（ラウンドテーブル、実践セミナー、その他）。
 - ◇ 学会および大会の趣旨・目的に合致するものに限る。
- 応募資格：本学会の会員であること（大会までに入会申請を完了する入会予定者を含む）
 - ◇ 個別報告セッション：共著論文では主たる報告者（応募者）が会員であること
 - ◇ パネル報告セッションおよび会員提案企画：代表者が会員であること

- 応募申込期限：2025 年 6 月 30 日（月）（事務局必着）
- 採択結果の通知：7月下旬頃を予定
- 採択時の「カンファレンス・ペーパー」の提出期限：11月25日（火）
 - ◇ 個別報告セッションおよびパネル報告セッション：4000-38000字（投稿を想定した「プレプリント」原稿に限らず、研究の進捗度に応じた原稿を含む）
 - ◇ 会員提案企画：企画の性格・趣旨に即したもの（様式自由）
- 申込み方法・提出先：次のアドレスに下記の提出書類のファイルを送付
経営史学会事務局 jimukyoku@bhs.ssoj.info
- 申請時の提出書類について

個別報告セッション，パネル報告セッション，会員提案企画に共通の事項：経営史学会ホームページ掲載の様式を使用し，次の情報を記載すること

- 1) 氏名
- 2) 所属
- 3) 職名等
- 4) メールアドレス
- 5) 発表題目
- 6) リサーチ・クエスチョン（会員提案企画では企画の趣旨を一文で表現すること）
- 7) キーワード（5つ前後。部分領域名，研究の枠組み・手法，関連する論争，その他重要な鍵概念など，報告の内容・性格を端的に示すもの）
- 8) 報告の要旨あるいは企画の内容（600-800字）

パネル報告セッション，会員提案企画の場合の記載方法

- ① パネル報告あるいは企画全体につき，その代表者が，代表者と報告者等全体について上記1)-8)の情報とともに，90分セッションを2つ用いる場合はその必要性を記載すること。
- ② そのうえで，パネル報告セッションではパネルを構成する各報告につき，上記の1)-8)の情報を記載し，全体を単一のファイルとして提出すること。会員提案企画で上の5)-8)の項目を個別に記載することが困難な場合には，企画の全体の趣旨・構成をまとめて記載すること（上記の1)-4)については全員分を記載すること）。

以上